

科目名	電子システム工学専攻実験	英語科目名	Experimental Practice on Electronic System Engineering
開講年度・学期	平成21年度・前期	対象学科・専攻・学年	電子システム工学専攻1年
授業形態	演習＋講義	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	学修単位（45時間単位）
担当教員	菊地吉郎 高島武雄 田中好一 伊澤 悟	居室（もしくは所属）	機械工学科棟1階 専攻科棟4階 機械工学科棟1階 機械工学科棟1階
電話	0285-20-2209 ほか	E-mail	kikuchi@oyama-ct.ac.jp ほか
<b>授業の達成目標</b>			
1. 機械工学の基礎科目（熱力学，流体力学，材料強度学，機械加工，制御工学）に関する実験の手法を身につける。 2. 実験データの処理，報告書の書き方の理解を深める。			
<b>各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法</b>			
1～2. 授業内容1～5の成績を平均して評価する。実験の実施と報告書の提出が前提である。			
<b>評価方法</b>			
授業への出席を前提として，実験の報告書提出(60%)と内容(40%)で評価する。			
<b>授業内容</b>			
1. 機械材料の強度特性に関する実験（3週） 2. 切削加工における切削条件と表面粗さの関係に関する実験（3週） 3. 回転翼の製作実験（3週） 4. 熱伝達に関する実験（3週） 5. 総合学習・予備（3週）			
キーワード	材料強度，切削加工，回転体の運動，熱伝導		
教科書	指定しない。		
参考書	必要に応じて指定する。		
小山高専の教育方針①～⑥との対応			
<b>技術者教育プログラムの学習・教育目標</b>			
(A-2)，(B-2)			
JABEE 基準1の(1)との関係		d (2-a)，(g)	
<b>カリキュラム中の位置づけ</b>			
前年度までの関連科目		数学(微分・積分学，微分方程式)，物理，機械工学科専門科目	
現学年の関連科目		応用数学，応用物理，熱移動論，流体力学，電子システム工学演習A	
次年度以降の関連科目		機械工学の応用に関する専門科目，特別研究など	
<b>連絡事項</b>			
1. 予習→実験テーマに関連する教科を調べておく。テキストがある場合は予習する。 2. 授業→はじめにテーマ内容の講義を受けたのちに，実験を行いレポートを提出する。 3. 実験に関連する課題に取り組む。質問は随時行う。			
シラバス作成年月日	平成21年3月12日		